

Best Medicine to 21th c.

体に優しい

漢方



週刊朝日

1998/4/5号

増刊 520円

最新情報

がん、生活習慣病、
精神・神経疾患、
更年期障害…

女性の病気も
これで大丈夫！



全国漢方治療医リスト
1485
人



渡辺 賢治

北里研究所東洋医学
総合研究所医長

三世代同居の七人家族だ。学会出張のおみやげはいつも食べ物。毎日の食事は野菜や根菜類、海藻の煮物や新鮮な魚が中心だ。

「油や化学調味料を使わない、日本の伝統的な食事。これが健康のもとです」

最近では、食生活の変化で糖尿病やアレルギー疾患などが増えている。北里研究所病院でも医師と栄養科が連携し「北里養生食」を導入、理想的な食生活の研究を始めた。二十一世紀の医療では、東洋医学の持つ予防医学的な側面が期待されているからだ。慶応病院内科で糖尿病を専門にした経験も生かしたいという。

わたなべ・けんじ
一九五九年、埼玉県生まれ。慶応義塾大学医学部卒。同内科学教室、スタンフォード大を経て、九五年から現職。

煮物が並ぶ朝食。義父の大塚恭男・北里研究所東洋医学総合研究所名誉所長(左)。



休日の昼間、カラオケに。大河くん(5歳)もいっしょだ。

くめ・ゆみ
一九六一年、東京都生まれ。東京女子医科大学卒。同附属第二病院内科を経て、九二年から現職。

